

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）

・研究課題名：当院における節外性濾胞辺縁帯B細胞性リンパ腫の検討

・目的：節外性濾胞辺縁帯由来 B 細胞性リンパ腫は、低悪性度リンパ腫の 1 病型であり、様々な臓器に発生し、治療法も経過観察、手術、放射線治療、除菌療法、化学療法など多岐に渡る。

当院の節外性濾胞辺縁帯由来 B 細胞性リンパ腫の患者背景、組織型、治療法、臨床経過、予後因子を解析することにより、個々の症例により適切な治療戦略を構築することが可能と考える。

・研究期間：承認日 ~ 2025年 3月31日

・研究対象：2007年4月1日から2023年3月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

- ・患者背景(年齢, 性別, PS, 合併症)
- ・臨床検査所見 (LDH, CRP, 可溶性 IL-2 レセプター, 他の腫瘍マーカー)
- ・画像所見 (CT, FDG-PET, 超音波等)
- ・病理所見 (リンパ節生検等)
- ・治療成績 (CT, FDG-PET による治療効果の判定)
- ・有害事象

利用する者の範囲

研究実施責任者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹

研究者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 塚崎邦弘

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 講師 郡 美佳

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 非常勤医師 田苗 健

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

研究実施責任者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹